

## 第12回NISOCインターネットセミナー

# 21世紀型インフラ整備へのインターネットの責任

－東日本大震災が明らかにした日本の強みと課題－

東京大学大学院教授 WIDE Project代表 **江崎 浩 先生**

日時：10月29日（土） 14:30～16:45 (14:00開場)

場所：新潟市中央公民館 交流ホール2 (約50人収容)

<http://www.city.niigata.jp/kouminkan/chuou/index.html>

私たちは東日本大震災や水害に遭い、  
様々な通信媒体の力が発揮されたことを  
目の当たりにすることとなりました。

不可欠の存在となったインターネット。

これからのIPネットワークや通信インフラ、  
データセンター、人材等についての  
課題について、江崎浩先生をお迎えし、  
ご講演を頂きます。



### 講師略歴

1987年九州大学 工学部電子工学科 修士課程了

同年4月 株式会社東芝 入社 総合研究所にて  
ATMネットワーク制御技術の研究に従事。

1990年より2年間 米国ニュージャージー州 ヘル  
コア社 訪問研究員 (Visiting Researcher)

1994年より2年間 米国ニューヨーク市コロンビ  
ア大学 CTR(Centre for Telecommunications  
Research)にて客員研究員。高速インターネッ  
トアーキテクチャの研究に従事。

1994年ラベルスイッチ技術のもととなるセルス  
イッチルータ技術を IETF に提案し、その後、セル  
スイッチルータの研究・開発・マーケティング  
に従事。IETF の MPLS 分科会、IPv6 分科会  
では、積極的に標準化活動 に貢献している。

1998年10月より 東京大学 大型計算機センター  
助教授

2001年4月より 東京大学 大学院 情報理工学系  
研究科・工学部 電子情報工学科 助教授

2005年4月より 東京大学 大学院 情報理工学系  
研究科・工学部 電子情報工学科 教授

その他：WIDEプロジェクト代表。東大グリーン  
ICTプロジェクト代表、Live E! プロジェクト  
代表、MPLS-JAPAN代表、IPv6普及・高度化  
推進協議会専務理事、IPv4アドレス枯渇対応タ  
スクフォース代表、JPNIC副理事 長、IPv6  
Forum Fellow、ISOC理事、日本データセン  
ター協会 理事・運営委員長  
工学博士(東京大学)。

・入場は無料です。

- ・事前申し込みは必要ありません。当日、会場に直接お越しください。
- ・定員は 50 名です。定員を超えた場合は、入場をお断りする場合がありますことをご了承ください。
- ・できるだけバス等の公共の交通機関でお越しください。
- ・お車でお越しの際は周辺有料駐車場をご利用ください。

主催



**新潟インターネット研究会**  
Niigata Internet Society

協力



[www.ncom.ad.jp](http://www.ncom.ad.jp)



新潟県三条市に根付く、地域密着型プロバイダ